

平成24年度

指導者講習会(公認指導者資格取得者リフレッシュ研修会)

ーロンドンオリンピック男子フルーレチームの取り組みー

社団法人 日本フェンシング協会 育成部会

日本はロンドンオリンピックで、男子フルーレ団体で銀メダル、そして女子フルーレ団体7位、個人7位・8位という成果をおさめることができました。これは代表選手だけでなくそれを支えたスタッフを含めた総合力によるものです。

ペキンオリンピックからの4年間、担当コーチを中心としたスタッフたちの取り組みは日本フェンシング界にとって貴重な財産です。この取り組みを多くの指導者と共有することで日本の国際競技力の基盤をさらに強化できると考えます。それにより指導者指導方法などについて共通理解を図られ、ジュニアからシニアまでの一貫指導体制がより効率的、効果的に機能して行くこととなります。

講習会の主な内容は、男子フルーレチームのコーチングスタッフとして中心となって活動したオレグ・マツェイチュク統括コーチ、青木雄介アシスタントコーチなどにお出でいただき講演と実技、文部科学省の新たな取り組みとして話題になった「マルチサポート」についても JISS から担当スタッフにおいで頂き紹介する予定です。

今回は日本体育協会公認指導員資格取得者のリフレッシュ研修を兼ねて2月16日(土)、17日(日)に味の素ナショナルトレーニングセンターを開催いたします。参加を希望される方は1月31日(木)までに申し込んでください。

なお、詳細については、添付した「開催要項」をご覧ください。

平成24年度公認スポーツ指導者講師競技別全国研修会
フェンシング競技 開催要項

1. 趣 旨

一貫指導システム構築には、指導者が共通の指導理念を持つことが不可欠である。特に発掘・育成段階の指導者が、共通の指導理念を持つことが重要であり、さらにはスポーツについての理解を深め競技の専門的な知識や技能を習得することが日本の国際競技力向上に繋がっていく。

一方、指導理念について共通理解を深めるためには、指導者同士が相互にネットワークを構築し、情報の共有化を図ることも必要である。

これらの中心となって活動する指導者を対象として研修会を開催し、日本フェンシング協会の競技者育成プログラムの充実を図る。

2. 目 的

ロンドンオリンピックでは、ペキンオリンピックに続いてメダルを獲得することができた。この成果は、代表選手だけでなくそれを支えたスタッフを含めた総合力によるものである。ペキンオリンピックからの4年間の取り組みを多くの指導者と共有することで日本の国際競技力の基盤をさらに強化していく。

3. 主 催 公益財団法人 日本体育協会 社団法人 日本フェンシング協会

4. 期 日 平成25年2月16日（土）、17日（日） 2日間

■ 集 合：2月16日（土）12時30分

■ 集合場所：味の素ナショナルトレーニングセンターフロント

■ 終 了：2月17日（日）17時

5. 会 場 「味の素ナショナルトレーニングセンター」

〒115-056 東京都北区西が丘 3-15-1

TEL：03-5963-0400／FAX：03-5963-0356

6. 参 加 者 ■ 日本体育協会公認スポーツ指導者有資格者

■ 日本フェンシング協会が認めた者

7. 定 員 40名

8. 参加料 5,000円（交通手段や宿泊は各自で準備をお願いします）

※参加料は当日会場で徴収します

日本体育協会公認スポーツ指導者有資格者は免除となります

9. 申込 参加申込については別添参加申込書に必要事項を記入し、1月31日（木）までに日本フェンシング協会まで申し込んでください。

10. 内容

区分	テーマ	内容	時間数
講義	① 一貫指導体制構築を目指して	ベキンオリンピックからの4年間ロンドンオリンピック強化委員会を中心とした取り組みを紹介し、情報の共有化を図る	1H
	② マルチサポートの成果	マルチサポートの取り組みや成果を発表する	1H
実習	① オリンピックチームの技術・戦術練習について	オリンピックチームの個人レッスンなどを紹介し、現場の指導の中に活かしていく方法を考える	8H
	② オリンピックチームの体カトレーニングについて	オリンピックチームの体力強化のためのトレーニング方法などを紹介し、現場の指導の中に活かしていく方法を考える	2H
研究協議	① オリンピック選手を育成するため	オリンピック選手がどのような過程を経て競技力を伸ばして行ったかをそれぞれの年代での指導者の発表を通して考える	2H
			14H

11. その他フェンシングの実技指導ができる準備（プロテクター等を含む）をお願いします。

- （1）修了者については、日本フェンシング協会の開催する「公認スポーツ指導者養成競技別講習会」講師をお願いすることがあります。
- （2）日本体育協会公認スポーツ指導者登録規程の中に定められた4年ごとの更新するため義務研修会への参加が義務づけられており、今回の指導者講習会はそれに該当します。

担当：（社）日本フェンシング協会 育成部会（担当：平野）
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
TEL：03-3481-2378／FAX：03-3481-2379